

SAPIX	6年							
	算数							
学習内容	1回 数の性質 2回 平面図形 3回 割合（1）							
家庭学習 ポイント	2月は第1回『数の性質』第2回『平面図形』第3回『割合(1)』というカリキュラムとなります。既習の単元を更に深めていきます。5年後半からの流れで「比」を使う機会が増えてきます。サピックスでは小5で受験に必要な単元を終えてしまっていますが、夏までにまた既習の単元を1巡します。そのサイクルにおいて身につけるべきは、問題のジャンルを的確にとらえた上で、特に基本～中級レベル問題の「解法のパターン化」・「知識事項の総点検（曖昧さの排除）」・「問題文の正確な読み取り」・「丁寧尚且つ速く正確な情報の抜きだし」・「図や式にて関係を示す」等です。「平面図形」では、回転移動・うずまき・動ける範囲・ころがす等の変化や移動を学びます。これらは「途中の動き」をつかめないと解けません。必ず図が動いた様子を図の中に入れて「見える化」するようにしましょう。割合(1)のでは売買損益や食塩水のほか、歩幅と歩数の基本・応用など、頭の中や式だけで対応するとつまづくタイプの問題を多く扱います。							
課題の把握と解決策	チェック1	約数や倍数の1行問題それぞれに対して、正しい対処法が見つかりますか？						チェック
	解決策	組分けやオープンの大問2での得点力にダイレクトに結びつきますね						<input type="checkbox"/>
	チェック2	図形の移動の問題では、移動のようす（軌跡）を図に書き込んでいますか？						チェック
	解決策	書かなければ高い確率で「見落とし」が出てきます						<input type="checkbox"/>
	チェック3	図形の問題で一から自分で図形を書くことを面倒臭がっていませんか？						チェック
	解決策	同じ図の中に複数の小問の様子を書き込むのではなく、小問ごとに図を書きましょう						<input type="checkbox"/>
	チェック4	食塩水の問題では「一定のもの」に注目していますか？						チェック
	解決策	水を足す、蒸発させる場合は食塩の重さ、食塩を足す場合は水の重さが一定ですね						<input type="checkbox"/>
	チェック5	歩幅と歩数の問題では逆比を使いこなしていますか？						チェック
	解決策	同じ距離歩くときの歩数の比の逆比＝歩幅の比ですね						<input type="checkbox"/>
SAPIX	6年							
	国語							
学習内容	1回 知の冒険／六年生になった君たちへ 物語文 2回 文章テーマ／論説文01 日本の伝統文化 随筆文 3回 文章テーマ／物語文01 家族の絆 物語文							
家庭学習 ポイント	A授業では物語文、論説文をバランスよく学びます。知識面は熟語の組立てや筆順・部首などの漢字に関する知識が続きます。B授業は5年後半が物語文中心だったのに対し、随筆文や論説文の比率が若干増え、筆者の考えを正確にくみ取っていく練習をします。2月は物語文が2回、随筆文が1回です。Bテキストの文章量は5年生とさほど変わりませんが、記述で求められる字数が100字程度の問題が増え始めます。6年になるこの時期からは、より得点になる解答を戦略的に導き、記述を組み立てていく視点をより強く導入する時期です。毎回の復習やテスト直しを通して、自分の解答に欠けているものや、文章中の着目すべきポイントがずれたものの原因を探しましょう。Aテキストの「読解のポイント」がなくなるので、その回の目的を授業内でノートにまとめてこないと、授業のポイントが不明で、復習できないまま回を重ねることになる可能性があります。							
課題の把握と解決策	チェック1	物語文では、場面の展開と登場人物の心情の変化の関係を意識していますか？						チェック
	解決策	心情の変化を場面の变化で表現するのは物語文の定番ですね						<input type="checkbox"/>
	チェック2	随筆文の読解では、筆者の経験（事実）と考えを読み分けていますか？						チェック
	解決策	随筆文においては定番の読解法ですね						<input type="checkbox"/>
	チェック3	長い記述の組み立てが効率的にできていますか？						チェック
	解決策	随筆や論説文であれば、事実・筆者の考えのどちらを求められているかで記述する題材が決まります						<input type="checkbox"/>
	チェック4	土特を含めた一週間の学習サイクルができていますか？						チェック
	解決策	ひとまず5年生時同様に作って回してみ、ブラッシュアップしていきましょう						<input type="checkbox"/>
	チェック5	「言葉ナビ」を活用していますか？						チェック
	解決策	コツコツとこなしていきましょう。入試にもオープンにも語彙力が物を言います						<input type="checkbox"/>

SAPIX	6年						
	理科						
学習内容	1回 気体と水溶液の性質 2回 植物のはたらき①～発芽と呼吸～ 3回 植物のはたらき②～光合成と蒸散～						
家庭学習ポイント	6年になり、いままでの総復習が始まります。2月は「植物」についての総まとめを2回かけて行います。「植物のはたらき①」では、種子のつくりや発芽、呼吸について、「植物のはたらき②」では植物の身体の仕組みや光合成、蒸散を扱います。生物分野への興味が薄いお子さんにとっては、ほぼ暗記の単元に思えるでしょう。しかし発芽条件や蒸散量、光合成の実験問題は問題の趣旨の読み取り、データの整理などが必要で、「思考系」と呼んでいい問題です。植物がねらわれる傾向のある学校を志望する子さんは、特に注力しましょう。また、単なる知識問題も後回しにしないことです。その週に学習したことはその週のうちに暗記してしまおう、という意識が大切です。今まで暗記に時間を割いていなかった場合、一日短時間でもくり返しくり返しコツコツ暗記をするクセをつけていくことができると理想的です。暗記がある程度できた感じがしてきたら、市販の問題集（「魔法ワザ 知識・思考問題など」）に載っている実際の入試問題にチャレンジしてみるのもよいでしょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	知識を増やす努力をコツコツとしていますか？					チェック
	解決策	デイリーとは別に「コアプラス」「魔法ワザ」などで朝学習などに短時間とりいれましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック2	蒸散量の問題では、表を書いて考えていますか？					チェック
	解決策	蒸散量の問題＝表解 というくらい定番ですね。こういった「定番」を身につけるのが大切です					<input type="checkbox"/>
	チェック3	光合成の実験問題で、葉を湯、熱したアルコールにつける「理由」を説明できますか？					チェック
	解決策	定番問題です。実験の内容については必ずその「理由」まで押さえておくようにしましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック4	主な気体の性質を説明できますか？					チェック
	解決策	おもな気体について（空気と比べた）重さ・においの有無・水へのとけやすさなど整理しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック5	おもな水溶液の性質について説明できますか？					チェック
	解決策	とけているものが気体・液体・固体のいずれか、酸性・中性・アルカリ性のいずれか、においなど					<input type="checkbox"/>
SAPIX	6年						
	社会						
学習内容	1回 政治史（1） 旧石器時代～古墳時代 2回 政治史（2） 古墳時代～平安時代 3回 政治史（3） 平安時代～室町時代						
家庭学習ポイント	5年生後期に全時代の学習を終えた歴史分野を、もう1周学び直していきます。2月から3月下旬までに、旧石器時代から現代までの政治史を7回に分けて復習します。そして、春期講習から4月には社会史(庶民のくらしや土地制度の推移等)と産業史、文化史が扱われます。歴史分野は一度全てを学んでいるので、さらに細かい知識を学ぼうという意識が働きがちです。しかし、単元を1周しただけでは知識の定着は難しいため、細部の学習に注力しすぎると重要項目が抜けてしまうことがあります。また、地理の復習をおざなりにしてしまうと、模試の得点の不安定、夏以降の学習（入試対策）の負担が増大します。バランスの良い学習を目指しましょう。模試や入試問題などの範囲の無いテストを解けるようにするためには、それぞれのキーワードがどの時代のいつ頃のものなのかを整理する必要があります。そのために、まずは各時代の全体的な流れをおさえましょう。時代名と代表的な人物、事件名をそらで言えると良いですね。その上で細かい知識を、これも時代名を意識しながら覚えていきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	歴史に苦手意識を持っていますか？					チェック
	解決策	ここからまた一周、学習するので、学び直していきましょう。場合によっては漫画の併用などもOK					<input type="checkbox"/>
	チェック2	歴史や地理の知識を、漢字で答えられる状態でつけていますか？					チェック
	解決策	人名や地名など、基本的に漢字で答えられる状態を目指しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック3	5年生前半までの地理の内容を「放置」していませんか？					チェック
	解決策	オープンや組分けテストにはどんどん出てきます。苦手意識のあるお子さんは特に復習しましょう					<input type="checkbox"/>
	チェック4	歴史の学習にも白地図を併用していますか？					チェック
	解決策	5年生までにしていないならぜひ。入試には場所も含めて出題されがちです					<input type="checkbox"/>
	チェック5	土特を含めた一週間の学習サイクルを意識できていますか？					チェック
	解決策	これまで土曜にやっていたことができなくなることを見越し、計画の練り直しが必要です					<input type="checkbox"/>